

令和4年度 公益財団法人四日市市スポーツ協会事業報告

令和4年度は、公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、市民の体力向上を図りスポーツ精神を養うことを目的とし、四日市市及び加盟団体並びに関係団体と連携を図りながら、「スポーツを通じた活気あるまちづくり」の実現に向けた事業に取り組むとともに、法人として安定した財源の確保に努め、次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業（公益目的事業1）

子どもから高齢者まですべての市民がスポーツを通じ、健康で豊かな生活が送れるよう、スポーツ教室・市民スポーツ大会の開催、障害者スポーツ・地域スポーツ支援、スポーツ施設の管理・運営、スポーツ団体及びスポーツ指導者育成事業を展開し、市民のスポーツ振興事業を行った。

(ア) 加盟団体強化育成事業

- ・加盟団体の強化発展と競技力の向上を目的とする事業を助成した。
- ・市民のスポーツ振興を図るための市民大会、講習会、教室を開催した。

(イ) スポーツ教室事業

- ・市民の健康維持と生涯スポーツを目指した、スポーツ教室の企画運営を、加盟団体ならびに専門インストラクターと調整を行い実施した。（春季・夏季・秋季・冬季）

(ウ) 市民スポーツ大会事業、少年スポーツ大会事業

- ・市民スポーツ大会と少年スポーツ大会の円滑な開催のため、加盟団体へ運営を委託し支援した。

(エ) 障害者スポーツ支援事業

- ・障害の有無等に関わらず、すべての人がスポーツを楽しむことができる環境を整備できた。
- ・特別支援学校の校外活動（スポーツ大会・マラソン大会・スポーツ体験会）の支援や障害者スポーツ団体（バレーボール・ボッチャ等）の大会や交流会支援、またスペシャルオリンピックス（水泳競技）の支援を実施した。

① ベースボール型スポーツ体験会の開催（参加者：43名）

期 日：令和4年5月20日（金） 会 場：霞ヶ浦第3野球場

② ワンポイントレッスン（陸上競技）の開催（参加者：73名）

期 日：令和4年6月16日（木） 会 場：中央陸上競技場

③ 夏季障害者サッカー交流会の開催（参加者76名）

期 日：令和4年8月10日（水） 会 場：中央フットボール場

④ SSピンポン体験会の開催（参加者：12名）

期 日：令和4年8月25日（木） 会 場：総合体育館 多目的室

⑤ 車いすテニス教室&体験会の開催（参加者：30名）

期 日：令和4年10月16日（日） 会 場：四日市テニスセンター

⑥ 障害者バレーボール教室&交流会の開催（参加者：32名）

期 日：令和4年11月27日（日） 会 場：中央第2体育館

- ⑦ グラウンド・ゴルフ体験会の開催（参加者：56名）
期 日：令和4年12月12日（月） 会 場：中央フットボール場
- ⑧ 春季障害者サッカー交流会の開催（参加者：82名）
期 日：令和5年3月27日（月） 会 場：中央フットボール場

(オ) 地域スポーツ支援事業

- ・身近な場所で気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できる環境を整えるため、ニュースポーツ用具を含むスポーツ用具の無償貸し出しを実施し、地域スポーツ活動の支援と振興を図った。

(カ) 美し国三重市町対抗駅伝四日市市選考委員会事業

- ・毎年実施される、美し国三重市町対抗駅伝の四日市市代表チームを編成するため、四日市市選手選考委員会を設置し、選手選考ならびに強化を図った。

(キ) スポーツ指導者育成事業

- ・スポーツ指導者の養成を通じ、市民が運動・スポーツに対する正しい知識や技術を身につけられる環境づくりを行った。
- ・市内のスポーツ指導者の資質向上研修としてレスリング競技で指導者講習会を実施した。
- ・学校やスポーツ団体等からの要請に応じたスポーツ指導者の派遣事業を展開した。
- ・三重県スポーツ指導者協議会の研修会に会員を派遣した。

(ク) スポーツ少年団育成事業

- ・市内のスポーツ少年団の普及と活動の活性化をすすめながら、スポーツを通じた青少年の心身の健全な育成と生涯スポーツの普及振興を図った。
- ・代議員会総会、本部員会等の企画運営を行った。（スポーツ少年団事務局）
- ・スポーツ少年団の登録と加入促進を図った。
- ・母集団育成費の助成事業を支援した。
- ・指導者・リーダーの養成事業として、中央研修会や三重県指導者養成講習会への派遣を募った。
- ・シニア・リーダースクール・ジュニア・リーダースクール等への派遣を募った。
- ・各種スポーツ少年交流大会・地域交歓会・三重県スポーツ少年団大会・三重県競技別交流大会等への派遣を行った。

(ケ) 国民体育大会等の選手派遣事業

- ・国民体育大会への選手派遣激励会を、四日市市と共同開催し144名に激励金を授与した。
- ・令和4年度国体入賞者29名に賞賜金を授与した。

(コ) スポーツ顕彰事業

- ・三重県スポーツ協会顕彰の被表彰候補について、加盟団体の功績者として、四日市弓道協会と四日市剣道協会を推薦し、いずれの協会も被表彰者として決定した。
- ・四日市市スポーツ顕彰の被表彰候補について、加盟団体の功績者等を取りまとめ推薦を行った。

イ.施設利用促進事業（公益目的事業2）

（ア）指定管理者として管理している運動施設

①	霞ヶ浦緑地公園運動施設	体育館	第1野球場	第2野球場	第3野球場
		プール	舟艇場	テニスセンター	
②	中央緑地公園運動施設	第2体育館	陸上競技場	フットボール場	
③	楠緑地公園運動施設	体育館	多目的運動広場	テニスコート	
④	北条公園運動施設	野球場			
⑤	三滝公園運動施設	テニスコート	武道館	相撲場	
⑥	松原公園運動施設	野球場	テニスコート		
⑦	温水プール	温水プール			
⑧	鈴鹿川緑地公園運動施設	野球場	ソフトボール場	グラウンド・ゴルフ場	
⑨	鈴鹿川多目的運動広場	ラグビー・サッカー場			
⑩	北部墓地公園運動施設	垂坂サッカー場	垂坂ソフトボール場		
⑪	本郷河川敷グラウンド	グラウンド			
⑫	桜運動施設	テニスコート	多目的運動広場		
⑬	四日市ドーム	ドーム			

施設の特性を把握し施設管理を行い安全安心な施設とし、また、公平・平等で利用者誰もが利用できるスポーツ施設としました。加えて、スポーツ教室の開催、市民スポーツ大会の実施、各種スポーツ団体の助成育成を行いスポーツの振興を図り、これらの取り組みにより、最大限の施設効用が発揮させるよう指定管理業務を実施した。

2. 法人運営

（1）会議の開催

運営基盤の強化、管理施設事業における効率的事業の展開及び安定した経営を図るため、評議員会・理事会・専門委員会等を開催した。

（2）財政の充実

財源基盤の確立を図るため、本協会の趣旨・目的に賛同を得られる賛助会員及び寄附金の増強に努めた。

（3）広報

公益法人の透明性を図るため、本協会の事業内容や財務諸表をホームページにより公開した。

（4）人材育成

法令遵守研修、会計・経理事務研修、スポーツに関する公認資格研修会等への参加により、職員のスキルアップや意識改革、資格連携強化取得に努めた。

（5）経営基盤の安定強化

ア 加盟団体との連携強化を図った。

イ 四日市市との連携強化を図った。